



あなたのカルマ鑑定書  
～運命の人と出会えないのは？  
人生の旅とソウルメイトの深い関わり～

Ms N□□□、Y□□□

Nさん、こんにちは。

この度はご依頼いただきましてありがとうございます。

ストレスによる体調不良、離婚、いろいろなことを乗り越えられたからこそ

みえてきているものがあるのではないかなと思います。

なんとなくハートが分かっている感じを

リーディングをさせていただいて思いました。

Nさんは今のまでも、ちゃんと運命の人に出会えます。

だから生き活きしていない自分だから

そういう人に出会えないんだということは思わなくて大丈夫です。

ただ、ご自身の中にたくさんの迷いがあるとそれが邪魔をして

ソウルメイトが入り込む余地がなくなりやすいということはあるかなと。

がんばらなくても出会えます。

だから肩の力を抜いていってください。

さて、いろいろな情報を過去世という側面からと

ホロスコープという側面からリーディングさせていただきますね。

まず初めに前世からみてみますが、ここで前世について少しお話させてください。

人間はたくさんのお前世をもっており、平均で100前後と言われています。

正確な数字がわからないのは私の場合、

今の現時点で関係のある前世しか見られないからです。

ほかの情報はシャットアウトされます。

ですので、ここで私が述べる前世というのは、今の人生の一つ前の人生ではなく、

今抱えている問題に対しての解答になる前世になります。

もう一つ、

実はこの世には、〇〇(有名人)の過去世だった人がたくさんいます。

なぜかというと、

魂は肉体を離れると、一つ一つ分離している状態は長く続かず、

すべての根源に一度溶けこむからです。

そして一つご了承頂きたいこととして、

私のリーディングは詳細な地名や年数が出るときと、

出ないときがあるということです。

では早速、魂の系譜を紐解いてみましょう。

汗を流して上半身をさらしのようなものをまいている男性です。

腕にやけどのあとが無数にあります。

刀をつくっている職人、これがNさんです。

時代は1700年代ぐらいの日本、場所は大阪の周辺のようです。

年齢は30歳ぐらいの男性で、職人として腕もよいです。

とてもストイックな性格で、その集中力には他の仕事仲間も一目置くほどです。

拘りも強く頑固なので、ちょっと孤立しがちな面があるのですが、

ハートは温かい男性です。

彼には奥さんとお子さんがいます。

奥さんはちょっと天然ですが、気立てのいい癒し系の奥様です。

小さなお子さんも3人いて、みんなお父さんが大好き。

あまりしゃべらない、どちらかと言えば寡黙な方ですが、

リラックスすると、とてもユーモアを發揮します。

本当は気質としてウィットに富む、スマートな男性です。

奥さんはこの男性の本質をとても理解してくれているようです。

彼はこの刀職人の仕事に誇りをもっています。

この仕事は刀だけではなくて、包丁やメスなども制作しています。

実は彼、刀よりも包丁やメスをつくるほうが好きなのです。

その理由は、包丁やメスのほうが人の役にたっているというか、

多くの喜びを生み出すように感じているからです。

刀は武士の道具で、それはある意味、

武士の自己満足的なものに終わります。

けれども、いい包丁は料理をする人を楽にするし、

おいしい食事を作る上で大切な道具だからです。

また、メスは多くの人々の命を救うために使われる、

そのメスの切れ味が患者さんの身体への負担

のちのちの回復に差が出ることを知っているからです。

なのでそういう仕事の依頼が入ると、

いつも以上に集中して良いものを作ろうという気持ちになるようです。

気鋭の職人集団の中にいるため仕事も忙しくて

深夜まで行うこともあったようですが、それは彼にとって苦ではなく  
黙々と取り組んでいました。

そんな忙しいなかでも家族は大切という気持ちがあり

そういう気持ちを理解してくれる奥さんがいる幸せな男性です。

それほど裕福とはいえませんが、困っていません。

そんな恵まれた環境の中、彼は近所の奥さん達の包丁を研ぐ

ボランティアのようなこともときどきやっていました。

切れにくくなっていた包丁が復活し、

奥さん達が喜ぶのを見るのは纯粹に楽しかったようです。

そんな幸せな時間を過ごしていた男性ですが、

風邪をこらせて肺炎になってしまうのです。

咳が止まらず、なかなか回復せずに寝たきりになってしまいます。

彼が仕事ができなくなったので、収入もなくなり

生活も苦しくなってきました。

男性は自分の不甲斐なさを精神的にもまいっていくのですが、

そんな状態でも奥さんはやさしく介護をしています。

でもそんな状況は長くは続きませんでした。(いい意味で)

近所の方が協力して一家を助けてくれ始めました。

男性の真面目で温かい人柄が

いろいろな協力者を集めている、そんな感じです。

その中に、漢方をくれる人もあらわれて

その薬を飲むことで、少しずつ身体が回復していきました。

彼は体を回復していく中で、病気になるって

拘りすぎて頑固になってしまって周りが見えなくなっていたけど

支えられていることも実感し、

もっとリラックスして生きてもいいのかもしれないと感じていました。

少しずつ体力も回復し、職場に復帰した彼は

やっぱり刀職人としての仕事が好きだと感じ

楽しんで仕事をします。

相変わらずストイックさは変わりませんが、

人の意見をよく聞くようになりました。

拘りはありますが、柔軟性もでてきています。

ある日、親方から若い職人を育てることを依頼されます。

最初は自分にはできないと躊躇していましたが、

とりあえずご恩には報いようという気持ちで取り組むことにしました。

要領の良い子、悪い子、いろいろな若者と接して

最初はうまくいかずに辞めたい気持ちが大きかったのですが

段々楽しくなってきました。

上手になっていく過程や彼の一生懸命さ、

それがお客さんに売れたときの彼らの誇らしげな顔

そんなことがすごく楽しくなっていきました。

刀職人として、若手を育成することも

彼にとって素晴らしい道だったようです。

これが1つ目の過去世です。

2つ目もみてみましょう。

場所は中国のようです。

この方も男性です。



官僚のような仕事をしていて、まだ若いですがエリートです。

とても野心家の彼です。

早く偉くなることを望んでいます。

なのでちょっと冷淡なところや少し狡猾なところもあるのは事実です。

ここで彼の生き立ちが見えてきます。

かなり貧しい家で生まれたようです。

小さいころは食べるものも困っていました。

そのため、彼は食べ物を得るために大人が喜ぶ言動を習得していきます。

もともと頭が良かったのです。

そういう処世術が功をそうしてある家柄の良い家に養子に入ることに成功します。

裕福な家に入ったことで彼の人生は一変します。

今まで彼をバカにしていた人たちも、手のひらを返したようになりました。

接し方(待遇)が全く違ってきたことで、

同じ人間でも金の有無でこうも違うのかということを経験として痛感します。

これが彼の人生への考え方の始まりともいえるかもしれません。

半分人間不信のような思い込みができていて

とにかく偉くなることを目標に決めました。

毎日数十時間の勉強、武道も習い、

それを何年も続け、難関の官僚の仕事に就きます。

就いてからも終わることなく、

子どものときに身に着けた処世術で上から可愛がられることに成功します。

そして、どんどん出世街道を歩いていくのですが

そういう生き方ですから彼は孤独でした。

でもそんなことは構っていらませんでした。

頑張ることではか自分を生かせないような

強迫観念にも似たものを抱えていたのです。

結婚も形ばかりのものだと感じていました。

妻も自分の地位や金に目がくらんでいると思っていたからです。

真相は確かにその側面もあったのですが、

奥さんは彼のことが好きだったのですから。

それに気がついたのは死の間際、

でもその短い時間の中でも自分の孤独感が癒えるのを感じました。

過去世のリーディングはここまでです。

つぎに占星術の面からNさんを紐解いて見ましょう。

Nさんのホロスコープの特徴は

球の左半分、上にほとんどの星が集まっていることです。

これは自分で人生を切り開いていくことと社会的活動をすることを重視している人のホロスコープです。

そして、天職天命の10室火星、その火星とアスペクトをとっている

お金の部屋にある金星がNさんが世の中で

ムーブメント的な役割があることを示唆しています。

11室、12室の部屋に星がものすごく集まっていることから

魂的に成熟であること、そしてもっと成長したいと願っていることが分かります。

自分自身の人生は自分でマネジメントしていくということが

基本的に欲求として強くあるようです。

具体的には起業も視野に入れることは必要かなと思います。

11室の土星も2室の金星に結びついていることや

第1室に太陽が入っていることなどから

リーダー的な役割を自分の中で認識し、それを活かす生き方にチェンジしていくと星のバックアップを受けることができるようになっていくかなと思われま

す。人の気持ちを読む才能は12室の月や前世からの影響です。

第2室の海王星が月やASC、火星とアスペクトをとっているの  
で、直観力もかなり優れているはずなんです

ね。やることのイメージとかぼんやりとしたものはもうすでにNさんの中にあるのではないで

しょうか？それは正しい道のようなので、きちんと準備をしていけば大丈夫です。大切に育てていってください。

前世を表すドラゴンヘッドが2室の金星とつながっていることから

自分にとって喜びでいきることでお金を得ること損得ではなくて自分のハートが開くようなことをすることがNさんの魂から望まれているよう

です。最初の前世の男性のように。

以上がリーディング内容になります。

.....ま と め .....

■ あなたの過去世は

1700年代の日本にいた刀職人で、家族と幸せな生活を送っていました。

中国の地位もお金もある官僚でしたが、孤独感を抱える男性でした。

■ 過去世が伝えたいこととは？

最初の前世で伝えなかったことは、一つは職人のような気質があるということです。もう一つは、仕事を楽しんでいる男性のエネルギーがNさんにも流れていると、いうことを伝えています。耳をすませば彼の声が聴こえてくるはずです。

何かを創りあげていくお仕事は向いていらっしゃると思いますし、人を育てたり、社会に貢献するように表立った活動をしていくことで、男性のように幸せな人生を送れるようです。

二つ目の前世では、何かを目指さなくてもいいということを伝えているようです。

Nさんには十分に今の状態でご自身の中にある才能、起業、人材育成、人の心を感じ取る能力、頭の良さ、ストイックさ等々、与えられています。

だから自分にないと思って(生き活きた仕事をしていない)手を伸ばし続ける必要はなく、焦燥感を感じる必要もないということのようです。

最後に一言、孤独は癒されると彼が言っていました。

2017年2月22日

こんにちは、中村まみです。

リーディングはいかがでしたか？

恋愛は私たちの人生に大きく影響しています。

だからこそ人生のいろいろなところと繋がっています。

今痛みを感じているなら、それは過去世のものではなく、『今』なのです。

それはその痛みはあなたの運命の人と必ずどこかでつながっています。

ご提供しているセラピーは過去世も含めた癒しを起こします。

「今」のご自身からみつめて、

痛みを解放していけば過去世も含めて癒されます。

それが「今」のとてもすごい力です。

過去世はあくまでも今につながるツールの一つとして

考えて頂ければなと思います。

痛みの解放に有効なこと、愛する人に出会う方法、

下記のブログにたくさん書いていますのでご参考になると幸いです。

『アダルトチルドレンから卒業「運命の人」と出会うヒーリングセラピー』

<http://soulmatelesson.com/>

『復縁セラピーで元彼にもっと愛される潜在意識の法則』

<http://fukuentherapy.com/>

『非二元（ノンデュアリティ）でこの幻想の世界を遊ぼう』

<http://acimlessons.blog.fc2.com/>